

都立栞島高等学校 令和8年度(3学年用) 教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅢ

単位数: 4 単位

対象学年組: 第3学年 1組～7組

教科担当者: (1組: 笠木・後藤・藤野) (2組: 山田・後藤・笠木・藤野) (3組: 笠木・後藤・藤野) (4組: 笠木・後藤・藤野) (5組: 笠木・後藤・藤野) (6組: 山田・笠木・後藤・藤野) (7組: 山田・笠木・後藤・藤野)

使用教科書: (COMET English CommunicationⅢ(数研出版)、be English Grammar23 workbook(いっずな書店)、フレーズで英単語3000(浜島書店))

教科 外国語

の目標:

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で
- 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的・基本的な外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、基礎的・基本的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して基礎的な内容を適切に表現したり伝え	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、基礎的・基本的なことを、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 (「や」)	話 (「発」)					
Lesson1～Festivals of the World 【知識及び技能】 名詞を後ろから説明する分詞の文法事項を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 名詞を後ろから説明する分詞の文法事項を用いて自分が住む町のお祭り	・世界のお祭りについての文章を読む。 ・名詞を後ろから説明する分詞の文法事項を理解する。 ・自分の町についてやりとりする。	○	○	○	○	○	○	○	○	13
Lesson2～Biomimetics～ 【知識及び技能】 受け身を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 受け身を用いてバイオメティックスを取り入れた製品について情報や感想を整理して相手に伝えられるようにする。	・バイオメティックスを取り入れた事例についての文章を読む。 ・受け身の文法事項を理解する。 ・自然に学んで生まれた製品について考え、やりとりする。	○	○	○	○	○	○	○	○	13
1 学期 Lesson3～The Anchoring Effect～ 【知識及び技能】 比較級と最上級を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 比較級と最上級を用いてアンカリング効果は何かを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】	・アンカリング効果の具体例が書かれた文章を読む。 ・比較級と最上級の文法事項を理解する。 ・アンカリング効果と消費行動の関係についてやりとりする。	○	○	○	○	○	○	○	○	13
Lesson4～Animal Welfare～ 【知識及び技能】 現在完了を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了を用いて人と動物のかかわり方について自分の考えを述べられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】	・アニマルウェルフェアについて書かれた文章を読む。 ・現在完了の文法事項を理解する。 ・アニマルウェルフェアと私たちのかかわりを書いてまとめる。	○	○	○	○	○	○	○	○	13
定期考査							○	○		1

